よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2021
6月号
vol.659

月刊 同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集
女性部委員会の取り組み
SDGsで持続可能な企業・地域・同友会を

21世紀型 自立型企業づくり
水と共に歩く
原田　智香 氏　三和浄水株式会社

動画も観れます
ポケット月刊同友

同友会　3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだしレポート

初めて会ったのが同友会入会当初の役員会。原田さんも入会ホヤホヤで、二人とも副ブロック長を拝命し、右も左も分からない中でのことでした。その時の印象が「頑張り屋さん」。なにせ、3歳のご長女を連れての参加。時にはお子さんの弁当まで用意してという熱心さで、ほんと、頭が下がりました。

さらに副支部長時代にはご長男を懐妊しながら活動。ご自身の会社の役員であるため、ご長男誕生後は会社にベビーベッドを置いて勤務されていたとか。ほかにソフトバンクホークスのファンクラブ（ちなみに私は広報担当）、ライオンズクラブ、福岡中部法人会、障がい者施設のボランティアでも活動しておられ、頭が下がるどころではありません。

何ゆえそこまでガンバると？　と尋ねると「コップに水がいっぱい入っていても、もっと水を入れたがるタチだから」との答え。でも、そのこぼれた水を掬ってくれる人（社員さんやご主人、ご両親）がいるからできていると感謝の心も忘れておられません。

ストレス解消は月一のマッサージ。ホークス宮崎キャンプ応援ツアー時に行ったカラオケでは「糸」をしっとり歌い上げられ「のど」の方もなかなかでした。

今期はいよいよ、わが福博支部長。ほどほどにといいたいところですが、まあ、無理でしょうね。

今月の自立型企業づくり

三和浄水株式会社　取締役
原田　智香 氏（福博支部）

私が原田さんをご紹介します

九州の取材.com メニィデイズ 代表
間々田　正行（福博支部）

今月の表紙

三和浄水株式会社　取締役　原田智香 さん（福博支部）

撮影・文／株式会社ココスイメージ　富谷正弘（玄海支部）

三和浄水の原田さんです。母・妻・会社経営者・支部長の四役をこなすバイタリティー溢れる素敵な女性で、生き生きとし、表情が豊かな女性です。特に、目の輝きが印象的！オフィスのカウンター席が原田さんのデスクです。笑顔が素敵な一枚の写真です。

女性部委員会の取り組み

SDGsで持続可能な企業・地域・同友会を

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

女性部委員長
株式会社プロデュース
中原　亜希子
（ひびき支部）

女性部委員会でSDGsに取り組む意義

福岡同友会では、2021年5月に2030ビジョンを発表しました。女性部委員会では、2030ビジョンで何か取り組むことができないか検討した結果、次の3点を重点項目として取り組むことにしました。

【企業づくり】1-3
企業体質が向上し、経営状態が良好になっている

【同友会づくり】3-2
経営課題を解決しようと、委員会や全国交流会の参加者があふれている

【地域づくり】2-5
誰もが輝きながら働ける場を創造している

これらを具体的に取り組むために、

①今までの固定概念を捨て、自社や地域の問題に加え、新たな思考を自社に取り入れ、経営状態がよりよくなるための発想の転換が起こるような勉強会を開催します。

②「誰もが輝きながら働ける場」とは、多様な価値観がある中で、自社の存在価値や、自分の存在価値が地域とどのように繋がっているのかを明確に理解し、職場で自分自身がどのような価値を生み出し

SDGsの視点を取り入れるメリット

- SDGsという共通語
- 目指すミッションの瞬間理解
- 上場企業の中長期計画と連動
- 信頼関係構築が容易

新規事業×SDGsのステップ

新しい視点

1. SDGsを理解する
2. 新規事業のミッションを定義
3. SDGsへの貢献
4. 経営理念、ミッションの統合

ているのかということを知っていることです。

そんな会社になるためのヒントを得る委員会を開催することを、女性部委員会の２０２１年度活動計画として掲げることとしました。それを具体化したのが、7月27日から始まるＳＤＧｓ勉強会です。

ＳＤＧｓ勉強会の開催目的

今回のＳＤＧｓ勉強会の定員は、コロナの影響もあり、会場定員の半数の26名となりました。人数こそ少ないものの、中身は濃いものにするべく計画をしています。

ＳＤＧｓの基本を学び、その考えを自社に持ち帰り、自社に活かすことがＳＤＧｓ勉強会を開催する目的です。

また、同友会の例会の特徴として、報告を聞いた後、グループ討論で学びを深めることがあげられることは言うまでもありません。その上、県の委員会だからこそ、業種や規模の違いだけではなく、地域を超えた企業が勉強会に集まります。そんな多種多様な経営者がグループ討論を行うことで、その学びはより深まります。

しかも今回は、外部講師を呼んでいますので、同友会外の講師の経験やつながりもミックスされることになり、自社の視点だけではなく、他のさまざまな視点も交えることができるようになるのです。

そうなると、ＳＤＧｓに関連する自社の改善点や新たなビジネスモデル、そして新しい時代の価値が次々に生まれてくると確信しています。

SDGsの考え方と新たな時代に向けたビジネスモデルの組み立て方

① SDGsとはなにか?

2015年9月に国連で、全会一致で採択された持続可能な開発目標17のゴールが設定されています。自社のビジネスがこのゴールにどのように影響するのか考えてみましょう。

② ビジネス×SDGsの理由

消極的理由
人権や環境への配慮に欠けた原料や商品、サービスを取り扱ってもらえなくなる。企業価値が下がり、資金調達が難しくなる。SDGsに配慮しているPRをしていながら、実際には環境負荷をかけ続けていれば非難される。

積極的理由
新しいビジネスモデルを考えるきっかけとなる。共通言語としてコミュニケーションに利用する。SDGsを意識・実践していることへの共感消費を促す。

③ SDGsのエッセンスを意識する

シェア	……カーシェア、シェアオフィス、シェアハウス、トイサブ、エアークローゼット
リソース	……資源、再生、循環型、寄付、寄贈、回収、収集
コミュニケーション	……コラボレーション、情報発信、相手が望んでいることの実現
リーダーシップ	……ビジョン（想い）の発信
メーターの活用（比較可能な数値）	……現在の状況の把握と目指す数値目標

ＳＤＧｓ勉強会の開催イメージ

勉強会では、まずはカードゲームでＳＤＧｓの本質を学ぶことから始まります。

そして事例をもとに、共感消費や信頼ビジネス、シェアベースといった視点をどう自社に組み込んでいくかのきっかけを探します。そこから新規事業や既存事業の変革をブランニングし、対話や対話型ワークショップなどから、アイディアを創出していきます。

そうして出されたアイディアについて、経営理念やビジョンとの融合を図り、自社事業が地域全体に与えるインパクト、社会に影響するインパクトを明確にしていきます。あとはそれをもとに、ＳＤＧｓビジネスを実行してくための戦略やコラボレーションできる企業を探ります。

最後は、ビジネスプランの発表です。ＳＤＧｓ勉強会は、会場の定員もあり、多くの人が学べないのですが、その成果を発表する場を、11月に計画しています。

この発表については、オープン例会として、広く会員の皆さまに参加してもらうことを計画しています。ぜひその発表会に参加していただき、ＳＤＧｓに取り組むことで自社が変わっていく様を感じ取ってもらえればと思います。

一見するとＳＤＧｓは、とても敷居が高く感じられますが、ＳＤＧｓの目標は多岐に渡っています。同友会で学び実践している会員企業であれば、ＳＤＧｓに関連する事柄を知らず知らずのうちに取り組んでいることも多いのです。

したがって、皆さまがＳＤＧｓを意識するだけで、ＳＤＧｓビジネスを考えることにつながるのではないかと考えています。

最後に

ＳＤＧｓを意識して取り組むことで、今まで自分が想像していなかった、地域とつながる、大学とつながる、企業と企業がつながるなど多くのことが考えられます。

そうなれば、今までの経営の視点が１つから、２つ、３つへと増えていくことになり、自社の存在価値がどんどん高まっていくのではないでしょうか。

今回の勉強会に参加すると、各地域からいろいろな業種の会員が参加するため、同友会会員企業とＳＤＧｓへの取り組みが、多くの化学変化を起こし、新しい価値が次々に生まれるという、とてもいいイメージがあります。

今回は、最大26名という少人数で勉強会を進めていきますが、来年度も引き続きこのような活動を計画していきます。ＳＤＧｓに取り組み、自社が変わり、活性化していく企業が増えることで、自社だけではなく、地域もどんどん変わっていくことを期待しています。

また、２０２３年には、福岡で中同協女性経営者全国交流会を開催することが決まっており、その設営を福岡同友会が行います。

設営は女性部委員会だけではなく、県全体で行います。ＳＤＧｓに取り組んで会社が変わる企業が増えていく福岡同友会で設営をする全国交流会は、必ずや多くの学びと変化を参加企業にもたらし、全国にそのうねりを広めていくことにつながっていくと期待しています。

SDGsをビジネスに展開する勉強会

SDGsを経営計画書に取り入れよう

第1回
2021年7月27日㈫　キックオフ「SDGsの本質を理解する～2030SDGsカードゲーム～」
国連本部でも実施しているカードゲームを通して、なぜ各国でキーワードとされているのか、なぜ上場企業が率先して取り組んでいるのか、SDGsとはなにか理解します。

第2回
2021年8月24日㈫　「SDGsのビジネス事例から自社事業の視点を変える」
共感消費、信頼ビジネス、シェアベースといった視点をどう組み込んでいくか、事例をもとにヒントを学びます。それをインプットにして、自社事業の本質的な変革のキッカケを探します。
（宿題：自社事業で、SDGsとの関連のあるビジネスをピックアップする）

第3回
2021年9月28日㈫　「SDGsをベースに自社新規事業を考える」
新規事業または既存事業の変革をプランニングします。対話型ワークショップを行い、対話しながらアイディアを創出する手法も体験します。
（宿題：社内MTGにて、ビジネスプランをブラッシュアップしてくる）

第4回
2021年10月26日㈫　「SDGsビジネスプランとビジョン・中長期計画との融合と戦略」
経営理念やビジョン、中長期計画との融合を図る。自社事業が地球全体に与えるインパクト、社会に影響するインパクトを明確化します。SDGsビジネスを実行していくための戦略、コラボレーション企業を探ります。（宿題：スタートのためのワンアクションと発表準備）

第5回
2021年11月30日㈫　オープン例会　「SDGsビジネスプランの発表会」
ビジネスプランの発表と講評。

21世紀型自立型企業づくり

水と共に歩く

～頼まれごとは試されごと～

三和浄水株式会社　取締役

原田（はらだ）　智香（ともか）　氏

福博支部

妻、母であり、会社の役員、そして同友会の活動と4足のわらじを履く原田智香さん。今年はさらなる飛躍を遂げる年となります。「みなさんの協力なくしてはできません」と語ります。

取　材　広報部
文章担当　菅原　弘（東支部）
写　真　富谷正弘（玄海支部）

3つの力

「久留米で建築業を営んでいた祖父の岩崎金春が、昭和51（1976）年、知り合い3人で『三和浄水㈱』を立ち上げました」と話し始めたのは、取締役の原田智香さんです。

総合水処理業としてビルやマンションの貯水槽清掃や排水管洗浄に携わっています。

原田さんは自社の強みを3つの力として、こう説明してくれました。

「初代は、人間の体には『水が重要である』との発想から、建築業とは別に新たな事業に取り組み始めました。当時はまだ建築業界は右肩上がりだったと思います。まさに『発想力』です」。地元久留米よりも、福岡市の方が多くの市場があると見込み、中央区平尾で創業します。その後、『水』にゆかりのある南区清水に本社を構えました。

祖父は「発想力」父は「開発力」私に求められるのは「伝達力」です 会社の進む道を伝えていきたい

父親である二代目・牛嶋政雄氏は、『開発力』です。先代の思いとお客様のニーズに応えるべく商品を開発していきます。

赤水の原因となる物質、すなわち（給水管内の）溶存酸素の濃度を減少させることにより、配管の腐食を抑えるシステム『アクアチョイス』を作りました。

またノズルを高速回転水噴射タイプにした『ローリングジェッター』は、従来のノズルでは落とせない配管内の汚れの除去を可能にしました。

『ローリングジェッター』を搭載した洗浄車

そして次の世代を担う原田さんに求められるのは『伝達力』と分析しています。

「社内でのコミュニケーション力を高め、現在の社長の考えや会社の進むべき方向を伝えていくことが重要だと思います」

入社してみて

原田さんは久留米で生まれ育ちました。大学卒業後、三和浄水に入社します。経理の仕事を通して自社の問題が目につくようになりました。売上を優先させるためか、見込み受注の報告が多かったり、回収業務が遅れがちになったりすることがありました。お客様に連絡を取ってみると、仕事を最後まで終えていないこともありました。一つ一つ是正していきました。

実際に営業や現場に出ることもありました。お客様から生の声を聞くチャンスがあり、「長年会社が存続しているだけあって、うちの仕事の評判が悪いわけではない。社内の体制を建て直せばいける」と実感しました。

そこで社内における情報の共有化や透明化を徐々に図っていきました。仕事と伝票を対応させることを徹底し、原田さんがすべて目を通すようにしていきました。

業務は『保守管理』と『新規開拓の営業』でした。従来の営業部は保守管理の徹底を図る目的で『保守管理部』と名称変更しました。『新規開拓の営業』よりも『お客様のお困りごとを解決すること』に重きを置くようにするなど、組織改革をしていきました。

「数年前に寒波で水道管の凍結が頻発した際には、会社内が一体となって現場部隊が自主的に動いてくれました」と、社員の変化を喜ぶ原田さん。こうして社内の風土は構築されていきました。

原田さんは三代目社長として計画的に事業承継を進めています。承継するにあたり、思いのほどをお聞きしました。

「いま取り組んでいる仕事は今後も残っていくと思います。使命感のある人は経営者になるチャンスがあると思ってもらえるような環境にしていきたいと思います。しっかりとシステムを構築することで、『我こそは三和浄水の社長になりたい』と社員が手をあげるような魅力ある会社づくりを目指します」と長期ビジョンを語っていただきました。

同友会に入会

原田さんはモットーとして、人との良縁を求め、人とのつながりに感謝して行動するとしています。

ガンコな汚れも洗浄する「ローリングジェッター」

２００９年、石橋一海さん（㈱ジャパンエンジニアリングコンサルサービス・代表取締役・福博支部）の紹介で「後継者として経営の勉強をしないといけない」と同友会に入会します。

原田さんは、できる限り同友会活動を優先して出席し、あすなろ塾や経営指針作成セミナーにも参加しました。数字について学ぶうちに自社の課題が明確になりました。

現在の自分の立ち位置は社長の考えを伝えることだと認識しました。

社長とともに考えた自社の方針は『水と共に歩く』。水に特化した戦略に徹しています。

特に、戦国時代、豊臣秀吉の知恵袋と言われた黒田官兵衛（黒田如水）の唱えた『水五訓』は仕事においても実生活においても多くのことを教えてくれます。

三和浄水の「水五訓」

一、常に自己の進路を、求めてやまざるは水なり
二、自ら潔くして他の汚れを洗い清濁併せ容るるは水なり
三、障害にあってもその勢を百倍するは水なり
四、自から活動して他を動かしむるは水なり
五、洋として大海をみたし発しては蒸気となり雲となり雪に変じ霞とかしこおっては玲鑑となり然もその性を失なわざるは水なり

その意味は、次の通りです。

一、自分が決めた道は、迷い止まることなく進んで行こう。
二、嫌いな人でも嫌悪せず、良いところを見つけ共存していこう。
三、物事を進める上で障害や壁があったとしても、努力し続けていくことが自分の力となっていく。
四、自分自身が自ら動き、模範を示すことで、周囲を牽引しよう。
五、温度によって蒸気となり、雲や雪となり、霞と化し凍っては美しい玉や鏡に変わるのが水。しかし水の性質は失われない。与えられた環境の中で、柔軟に変化し、成長していこう。

福博支部長として

「福博支部は、元気があり、アットホームな感じがあふれています」と原田さんは話します。

コロナ禍で中止とはなったものの、支部の周年行事として企画した『福博ゴリンピック』には２００人を超える多くの参加申し込みがありました。

原田さんのさらなるモットーは『頼まれごとは試されごと』。同友会ではブロック長、フォーラム委員、副支部長を務め、今期から福博支部長を務めることになりました。

まず『会員１００人プロジェクト』を立ち上げます。量的拡大そして質的向上を推し進める決意です。それを支える役員さんや会員さんの士気も高まってきています。「みなさんの協力がなければ前進できません」

仕事をする意味を理解する

取材の最後に原田さんの考える『自立型企業』についてお伺いしました。

「まだまだ道半ばですが、いまの私が考える『自立型企業』、理想とする『自立型企業』とは、社長、部長など関係なく社員一人ひとりが『仕事をする意味』を理解することです。社会に役立つ仕事に携わる自覚をも持つこと。自分がどうしたら役に立つのかを理解すること。日々、何事にも感謝の気持ちを持って行動できる集団。そして常に、利益を追求できる仲間の集まりではないでしょうか」とさわやかな笑顔で締めていただきました。

取材協力ありがとうございます。

三和浄水株式会社

創　業　1976年
住　所　福岡市南区清水2-6-14
電　話　092-511-7171
従業員数　社員13名
ＵＲＬ　http://www.sanwajosui.co.jp
事業概要　集合住宅（ビル・マンション）の給排水設備のメンテナンス業務。飲料・水・生活水の管理

Event
イベント情報
information

中小企業家同友会全国協議会

第24回 女性経営者全国交流会 in 愛知

Online 開催

原点回帰
未来を育む
愛・知恵
愛知へ

知り愛、学びあい、
生かしあう関係づくりで
同友会理念の実践を!

来る6月29日、第24回女性経営者全国交流会（以下、女全交）が愛知で開催されます。

今回の女全交では、同友会が1975年から提起し続けてきた「労使見解」にジェンダーの視点を入れ、多様な人の可能性を最大限に広げる土壌をつくることを目指します。

ポイントは「労使見解」の時代に合わせた読み解きです。全国の仲間と共に学び、ポストコロナの時代に、多様性に富む持続可能な企業づくり、社会づくりへのきっかけとしたく思います。

「女全交in愛知」にぜひ、ご参加ください。

2021年6月29日（火）
9:45～18:30 オンライン開催

参加費 8,000円

参加特典 基調報告と全分科会のアーカイブ視聴報告集（冊子）

スケジュール

9:45～12:00 開会式、基調講演（YouTube）

誰一人とり残さない
幸せの見える社会づくりに向けて
ポストコロナ時代に「労使見解」をどう読み解くか
山田 美和 氏 （独）日本貿易振興機構 アジア経済研究所 新領域研究センター 法・制度研究グループ長

13:15～17:25 分科会（Zoom）

17:40～18:30 全体会、閉会式（YouTube）

実行委員長からのメッセージつきのPR動画が見れます

同友会イチオシ
オススメの書籍

6月下旬から7月上旬　発刊予定

書籍『人を生かす就業規則（仮称）』が発刊されます

本書出版の目的　新しい形の労使関係をつくる就業規則

本書を出版する目的は、「人を生かす」という視点で、経営者と社員が相互に理解しあって協力する新しい形の労使関係をつくるための就業規則を明らかにすることです。このことによって、経営者と社員がお互いに知恵を出し合って、経営課題に挑む新しい次元の相互の信頼にみちたよい会社づくりが推進されると期待しています。

労使が知恵を出し合って経営課題に挑むためには、経営者が「社員をどう見るか」は重要なポイントとなります。「単なる働き手」と見るか「最も信頼できるパートナー」と見るかで、関係は変わります。

経営者が社員を「最も信頼できるパートナー」と見ることができるためには「信頼する勇気と努力」が必要になります。

（「発刊にあたって」より）

理事会だより

一般社団法人福岡県中小企業家同友会
2020年度第12回現・新理事会

日時　2021年4月14日（水）13時30分～15時59分
会場　福岡県中小企業振興センター 301会議室及びWEB会議システム（Zoom）にて開催
出席　36名（出席率80.0%）　議長　山田 秀樹（副代表理事）

■中同協及び九州・沖縄ブロック関係

①中同協金融プロジェクトメンバー
中同協の金融プロジェクトメンバーに髙谷代表理事を選任することが報告された。

②九州沖縄ブロック合同例会
5月27日（木）にZoomで開催される、九州・沖縄ブロック合同例会（宮崎同友会主催）の参加目標を、30名（内グループ長5名、グループ長リーダー1名）とすることとなった。
報告者は佐賀・大分・宮崎から1名ずつの予定。

■総務財政室より

①ソーシャルメディアガイドライン改正案が提案され、承認された。
②2020年度に実施した特別休会制度のまとめが報告された。
57名中23名が復帰、34名が退会となった。「現状報告書」の提出数が十分でないなど、制度上の課題が残った。

■福岡地区会より

①2021年度の経営指針作成「あすなろ塾」を全てZoomで開催することとなった。
②夜の例会に参加が難しい会員やゲストをターゲットとして、昼例会を試験的に実施する。

理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にて御覧下さい

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

第116回 景況調査ダイジェスト（2021年1月～3月期）

「激変する世界情勢を見極め、今すぐ事業領域の見直しを」

調査要領

調　査　時　2021年3月1日～2021年4月2日
対象企業　（一社）福岡県中小企業家同友会　全会員企業2,178社（3月時点）
調査の方法　会員専用サイト（一部FAX）にて配信、自計記入

回答企業の概要

回　答　数　302社の回答（回答率13.9%）（製造業44社、建設業54社、商業流通業39社、サービス業164社、不明1社）
企業規模（従業員数）　0～10名以下……157社　11名～20名以下…56社　21名～50名以下…48社
51名～100名以下……20社　100名以上……20社　不明…1社
企業の所在地　福岡地区 203社　北九州地区 29社　筑豊地区 33社　県南地区 30社　県外 7社

概　況

2021年1月～3月期の状況では景況感DI・売上高DI・利益DI・新規受注DIが再び悪化し、1年前のコロナ初動期とほとんど同じ水準になりました。しかし次期予想DIは17.4ポイント改善しプラス域となり、明るい見通しを示しています。

業種別の動向では、製造業（生産財・消費財）は悪化緩和が見られました。建設業（設備）は景況DIと売上高DI及び利益DIがプラス域を推移していますが、建設業（土木）では悪転しマイナス域が目立っています。サービス業（対個人・対事業所）はマイナス域で推移していますが次期予想DIはプラス域となりました。

経営上の問題点は、5期連続で「民間需要の停滞」が最も多い問題として挙げられています。2番目に多く挙げられた「価格競争激化」も上昇しています。また、人に関する問題である「人材獲得難」「従業員不足」も上位に挙がりました。

特設項目では同友会が主催している“事業承継塾”や承継の予定、コロナ緊急融資の元金据置期間について調査しました。事業承継塾の認知に関する設問では9割以上が「開催を把握している」と回答しました。事業承継の予定については、4割の企業が10年以内に承継予定であることが分かりました。緊急融資の元金据置期間はおよそ半数の企業が3年以内の据置と回答しました。

経営指針書に関する設問では、「作成し実践している」と回答した企業の割合は前回調査よりも減少しました。経営指針書と景況感のクロス分析では「作成に至っていない」と回答した企業の景況感は低い値を推移しており「作成し実践している」と回答した企業の方が景況感が良い結果となっています。

景況分析会議では、世界情勢の変化による建設資材の不足を懸念する声が挙げられました。コロナにおける情勢変化をいち速く捉え、早急に自社の事業領域を見直すことが重要になります。

全体的な特徴

各指標マイナス域も次期予想は好転

項目	第115回	第116回	変動幅
景況感DI	▲14.5	▲26.3	11.8ポイント悪化
売上高DI	▲24.6	▲28.1	3.5ポイント悪化
利益DI	▲24.0	▲28.4	4.4ポイント悪化
新規受注DI	▲12.7	▲26.2	13.5ポイント悪化
次期予想DI	▲15.4	2.0	17.4ポイント改善

次期予想DIはプラス域となりました。コロナの影響が企業に出始めて1年経ちますが、各指標1年前とほぼ同じ数値となりました。

No.	今期景況判断	業種	所在地	そのような結果の理由
1	非常に良い	サ業（対事業所）	福岡	紹介が多く、業務が増えている。
2	非常に良い	サ業（対個人）	筑豊	コロナの影響をあまり受けておらず、計画通りに成長した。
3	よい	製造業（消費財）	筑豊	コロナで同業者が廃業したため。
4	よい	商業・流通業	福岡	パートナーとして協力会社が増えたため。
5	普通	建設業（建築）	県南	全体的な景気状況が徐々に自社の状況にも影響し始めていると考えています。
6	普通	サ業（対事業所）	福岡	新規顧客の開拓営業がコロナ禍で難しいため。
7	悪い	製造業（生産財）	県南	コロナによる飲食店の休業。
8	悪い	商業・流通業	北九州	設備投資の抑制。
9	非常に悪い	製造業（消費財）	北九州	緊急事態宣言の再発令により、展示会のキャンセルが相次いだため。
10	非常に悪い	サ業（対個人）	福岡	当方障がい福祉サービス事業所です。新型コロナウイルス感染症による影響で利用者の利用控えと関係機関（特に病院）のロックダウンによる利用紹介が停止している状態。

業種・従業員規模・地域別の特徴

業種別の動向

業種別の動向では、製造業（生産財・消費財）は悪化緩和が目立ちますが、サービス業（対事業所・対個人）ではさらに悪化しています。次期予想DIは好転が目立ちます。

従業員規模別の動向

規模別動向を見ると、11名～50名規模の企業では悪化緩和が目立ちます。前回好転していた100名以上の規模の企業では再びマイナス域となりました。

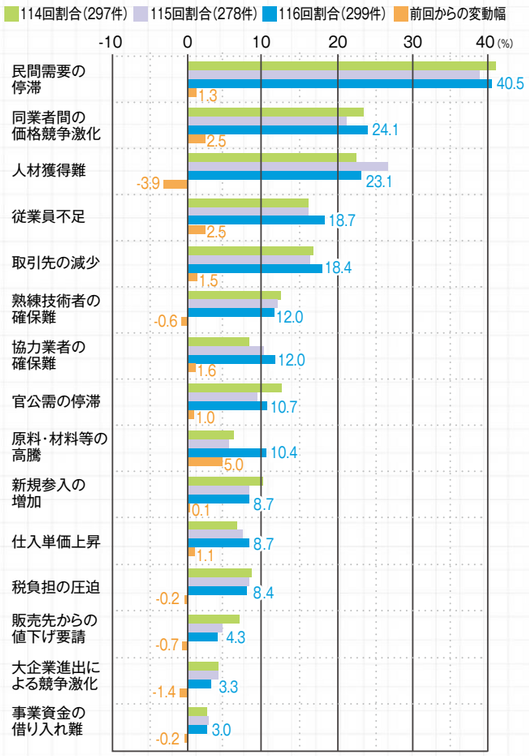
本社地区別の動向

全体的に悪化が目立ちますが、各地区次期予想は悪化緩和が見られ、福岡地区と筑豊地区ではプラス域に好転しています。

経営上の問題点

● コロナ禍で“民間需要の停滞”は5期連続1位

2期連続で減少していた「民間需要の停滞」が再び上昇し、「価格競争激化」も上昇しました。しかし「従業員不足」も上昇しており、人に関する問題も上位に挙がっています。



主な項目をグラフにしております

業種別の経営上の問題点

経営上の問題点を業種別に見ると、製造業では「税負担の圧迫」「従業員不足」建設業では「協力業者の確保難」が共通の課題として挙げられています。商業・流通業では「新規参入の増加」が多く挙がっています。

・各業種別回答数に対するパーセント　・色付きセルは上位5項目

%	全体	製造業（生産財）	製造業（消費財）	建設業（建築）	建設業（土木）	建設業（設備）	商業・流通業	サービス業（対事業所）	サービス業（対個人）
回答件数	299	24	20	30	7	17	39	105	57
民間需要の停滞	40.5	50.0	70.0	50.0	14.3	35.3	46.2	34.3	33.3
人材獲得難	24.1	25.0	30.0	33.3	14.3	17.6	33.3	20.0	21.1
同業者間の価格競争激化	23.1	25.0	20.0	20.0	42.9	41.2	23.1	17.1	28.1
取引先の減少	18.7	8.3	10.0	30.0	14.3	41.2	15.4	16.2	21.1
従業員不足	18.4	20.8	30.0	10.0	0.0	5.9	25.6	21.0	14.0
熟練技術者の確保難	12.0	12.5	10.0	13.3	42.9	29.4	0.0	11.4	12.3
協力業者の確保難	12.0	8.3	5.0	36.7	42.9	29.4	0.0	10.5	5.3
官公需の停滞	10.7	8.3	10.0	13.3	57.1	17.6	2.6	12.4	5.3
税負担の圧迫	10.4	29.2	20.0	10.0	14.3	11.8	12.8	1.9	12.3
新規参入の増加	8.7	8.3	0.0	20.0	0.0	11.8	23.1	1.0	10.5
仕入れ単価の上昇	8.7	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	7.7	10.5	17.5
原料・材料等の高騰	8.4	8.3	5.0	3.3	14.3	11.8	5.1	8.6	12.3
販売先からの値下げ要請	4.3	8.3	10.0	6.7	0.0	0.0	7.7	3.8	0.0
大企業進出による競争激化	3.3	8.3	5.0	0.0	0.0	0.0	7.7	2.9	1.8
事業資金の借り入れ難	3.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.1	2.9	5.3
仕入れ先からの値上げ要請	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	3.8	1.8
金利負担の増加	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.5
輸入品による圧迫	0.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	12.4	12.5	5.0	3.3	14.3	5.9	10.3	16.2	15.8

事業承継塾について

事業承継塾について

カテゴリ	件数	全体（%）
知っている	276	91.4
知らない	25	8.3
不明	1	0.3
サンプル数	302	100

事業承継塾の開催は回答者の9割以上が「知っている」と回答しました。

事業承継の予定

カテゴリ	件数	全体（%）
既に承継した	32	10.6
1年後予定している	13	4.3
3年後予定している	31	10.3
5年後予定している	33	10.9
10年後予定している	50	16.6
予定なし	137	45.4
不明	6	2
サンプル数	302	100

事業承継の予定については、およそ4割の企業が10年以内に承継する予定と回答しています。

経営者保証

カテゴリ	件数	全体（%）
経営者と後継者で二重保証して	4	1.3
経営者のみ保証している	173	57.3
保証していない	107	35.4
不明	18	6
サンプル数	302	100

経営者保証の有無に関する項目では、経営者と後継者の二重保証は1%程度に留まり、経営者のみ保証している企業が6割となりました。

緊急融資の元金据置期間

カテゴリ	件数	全体（%）
1年以内	30	9.9
2年以内	28	9.3
3年以内	76	25.2
4年以内	1	0.3
5年以内	26	8.6
利用していない	126	41.7
不明	15	5
サンプル数	302	100

コロナ対策としての緊急融資の元金据置期間について、融資を受けている企業のおよそ半数が、3年以内の据置となっています。

経営指針の作成と実践

カテゴリ	第115回	第116回	増減
作成し実践している	93	97	-1.2
作成しているが実践なし	62	72	1.7
作成に至っていない	107	115	-0.3
作成する必要はない	13	14	0
不明	5	4	
サンプル数	280	302	23

カテゴリ	件数	（%）
毎月検証している	35	11.6
毎月ではないが検証している	37	12.3
年に1回は検証している	21	7
全く検証していない	3	1
不明	206	68.2
サンプル数	302	100

経営指針書の作成と実践状況を見ると、「作成し実践している」と回答した企業の割合は減少しました。「作成しているが実践なし」と回答した企業の割合は増加しています。経営指針書の検証状況では、全指標前回よりも悪化しましたが、「作成する必要はない」と回答した企業は最も低い値を推移しています。コロナ禍では世界情勢が変化しています。市場を見極め、事業領域を見直すことが今後の経営に重要になりそうです。

部長談話

現在の外部環境、内部環境を分析し、地域連携も考えた経営指針書の見直しを

6月の　行事案内

事業承継塾　第1講

事業承継の税制
6月12日(土) 14:00~17:00

■ 電気ビル共創館3階　カンファレンスC
福岡市中央区渡辺通2-1-82　電気ビル本館隣　☎092-714-5743
■ 新海　孝治 氏　新海公認会計士税理士事務所　代表者　博多支部

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。今後中小企業が生き残るために、事業承継を学ぶことは大きな意義があると考えます。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てるため、共に学びましょう!
■受講料:2,000円
※新型コロナウイルスの感染状況によってはZoomでの開催に変更する場合があります。

15 火 18:30~21:00　博多支部 6月例会

会社の成長の近道「同友会の委員会とは?」
~企業経営を通じて感じた、同友会のタテ糸とヨコ糸の重要性~

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+福岡国際会議場 福岡市博多区石城町2-1 ☎092-262-4111
■ 牧本　貴宏 氏 株式会社まきもと　向日葵グループ　代表取締役　博多支部

同友会には様々な委員会がありますが、どのような活動をしているか詳しくわからないという方も多いのではないでしょうか。今回はバリアフリー委員長である牧本さんから委員会活動でどのような学びを得て自社経営に生かしているのかを報告いただきます。同友会の委員会活動について理解し、その活用について学びましょう。

15 火 19:00~21:00　青年支部 6月例会

新体制スタートアップ例会!
2021年度懇親ボーリング大会

■ ラウンドワン天神　福岡県福岡市中央区天神2-6-12　☎092-720-8101

15 火 18:30~21:00　玄海支部 6月例会

新会員を知ろう!DXを知ろう!

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+天神ビル11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

1部:新会員の方々に自己紹介、事業内容など、プレゼンをしていただきます。
2部:アンドセオリー代表 川頭隆志氏がDXに関する報告を行います。

15 火 18:30~20:30　かすや支部 6月例会

同友会を知る会

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+同友会会議室 ☎092-686-1234
福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F
■ 木山 宙明 氏　株式会社和光舎　代表取締役　かすや支部
■ 門谷　舞 氏　合同会社てのひらのゆりかご　代表社員　かすや支部

同友会を知る会を開催します。お知り合いの経営者を是非お誘いください!

15 火 18:30~21:00　北九州支部 6月例会

今こそ「連携」、今こそ「同友会運動」
~企業経営と同友会運動は不離一体~

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+小倉リーセントホテル 北九州市小倉北区大門 1-1-17 ☎093-581-5673
■ 市丸　皓士 氏 有限会社ファイン　代表取締役　ひびき支部

ワクチンの接種が始まっていますが、経済回復はまだまだ。今こそ、「同友会での連携」が必要なときです。報告者は同友会内で積極的な協業等連携を行っています。また、支部の活性化に不可欠な会員増強についても語っていただきます。

15 火 18:30~21:00　筑豊地区

筑豊地区グループ討論研修会

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
■ 森　茂博 氏　和新工業株式会社　会長　筑紫支部

支部例会は同友会の学びの場の根幹であるが、最も重要とされるのがグループ討論である。グループ長は討論の要であり、よいグループ討論を行うにはグループ長がその役割を的確に果たし、討論参加者同士が協力し合う姿勢が求められる。本研修会では、良いグループ討論になる方法を学ぶ。

※のおがた支部6月例会は筑豊地区グループ討論研修会に振替

16 水 18:00~21:00　東支部 6月例会

営業をしなくても勝手に売れる仕組みとは?
~ブランディング=ブランド作りではありません~

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
■ 古賀 知明 氏　株式会社大広九州

様々なことが激変している今、生き残るためには企業や商品の付加価値を高める必要があります。今回はその方法の一つとしてブランディングを学びます。新たに生み出すだけでなく、自社に眠っている資源に気付き活用することで、自社の価値を高めていきましょう。

17 木 18:00~20:30　福博支部 6月例会

今からスタート! 初心に返り、理念を明確にしよう

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+リアル会場
■ 岩城　博之 氏 株式会社ロジカルマネジメント　代表取締役　愛知同友会
■ 原田　智香 氏 三和浄水株式会社　取締役　福博支部

理念の大切さやロジカルマネジメントの重要性を再認識し、自分・自社の経営に落とし込めるような例会を開催します。

17 木 18:20~20:50　筑紫支部 6月例会

同友会を知る会

■ 筑紫野市生涯学習センター　筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
■ 淀川　洋子 氏　イエノコト株式会社　代表取締役　筑紫支部
■ 根岸　嗣 氏　株式会社根岸組　代表取締役　筑紫支部

入会して様々な方々と出会い、気づきや学びを深めたことで変わったことや今までの経験などを報告いただきます。是非ゲストをお誘いの上ご参加ください。

17 木 18:30~21:00　田川支部 6月例会

同友会?どうゆう会?
~私が同友会に入会してわかったこと、かわったこと~

■ たがわ情報センター　田川市番田町2-1 ☎0947-49-3220
■ 藤川　清三 氏 有限会社清川テント工業　代表取締役　田川支部

ゲストに同友会運動についてを知ってもらうため、同友会の歴史や理念、田川支部活動報告、体験報告を報告します。経営者の仲間と助け合い、学びあいましょう。

17 木 18:30~21:00　りょうちく支部 6月例会

新事業への挑戦
~板金業から太陽光発電施工へのチャレンジ~

■ 原鶴温泉　泰泉閣　朝倉市杷木志波20　☎0946-62-1140
■ 中島　一嘉 氏 株式会社アズマ　代表取締役社長　久留米支部

大きなテーマは「新事業」で、既存事業から新事業への取組等を学んでいきます。株式会社アズマさんが板金業から太陽光発電施工にチャレンジした経緯、SDGs(エネルギーの地産地消)への取り組みや、地域への思いをお話し頂きます。

中央・西・糸島支部6月合同例会

流動的な時代を生き抜く術
~今こそ生きる!
同友会で学んだ揺るぎない信念と行動力~

橋本　久美子 氏
株式会社吉村　代表取締役社長　(東京同友会)

■ 6月17日(木) 18:00~20:30
■ WEB会議システム「Zoom」
(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
■ 天神ビル10号会議室　福岡市中央区天神2-12-1
☎0120-323-920

コロナの始まりから約1年半。私たち経営者は何を信じ行動してきたのか。自社を取り巻く環境が刻々と変わり、様々な変化を余儀なくされるも、経営者としての願い「命を守る」「倒産しない」ことを胸に、幾多の試練を乗り越えてこられた橋本氏の実話から、経営者に求められる「覚悟」を学びます。

17 木 18:30~21:00　福友支部 6月例会

承継から始まる永続への道
~100年企業はまだまだスタート地点。伝統工芸の町・八女で踏み出した新たな一歩~

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3941
■ 鹿田　和正 氏 株式会社鹿田産業　代表取締役　福友支部

伝統工芸品「八女すだれ」の製造・販売を行う鹿田産業は大正元年創業で鹿田さんは7代目の経営者です。同友会で社員と経営者が対等という考え方にふれ、「足りなかったのは、100年の歴史と社員への感謝だった」と語ります。今例会では、人を生かす経営に基づく組織づくりを学びます。

17 木 18:30~21:00　ひびき支部 6月例会

かつてはブラック企業と呼ばれたがITを活用して『働きがい』のある企業になった!!
~将来に向けてITを活用して自社に必要な仕組みや手段を~

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+コムシティ大会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-642-1441
■ 福留　進一 氏 株式会社現場サポート　代表取締役　博多支部・鹿児島同友会

もともとテレワークの希望にも応じていましたが、現在は基本テレワークにシフト。コロナ感染による事業継続の危機に対して先手必勝で取り組んでいます。社員が辞めない制度づくりに取り組み「日本で一番大切にしたい会社大賞」など様々な賞を受賞しています。

21 月 18:30~21:00　有明支部 6月例会

経営体験報告(仮)

■ 久留米ホテル　エスプリ 久留米市東町339　☎0942-31-1300
■ 面家　隆寿 氏 株式会社丸八ガラス　代表取締役

22 火 18:30~21:00　南支部 6月例会

同友会おとな劇場 ~経営は一期一会の筋書きのないドラマ~

■ リファレンス駅東ビル7F 福岡市博多区博多駅東1丁目16-14
■ 水上　徹也 氏 株式会社シアターネットプロジェクト　代表取締役　南支部

2018年7月に同友会に入会した水上氏は今年で入会3年目となります。水上氏が芸能関連の仕事を志すことになった経緯や、経営指針作成セミナーなど同友会活動や同友会の仲間とのやり取りを踏まえて、コロナ禍前後の大変厳しい自社経営のお話を赤裸々に語っていただきます!

22 火 18:30~21:00　飯塚支部 6月例会

地域課題の中にビジネスチャンス!
消滅可能性都市の隠れた魅力が人を繋ぐ

■ バドドゥ・ル・コトブキ 飯塚市片島1-7-62　☎0120-225-138
■ 冨山　博史 氏 大牟田ビンテージのまち株式会社　代表取締役　大牟田支部

多くの地方で課題となっている人口減少や、空き店舗の増加などの問題は地域に根ざして経営を行なっている私達、中小企業にとっては見逃せない問題です。報告いただく冨山さんは、消滅可能性都市である大牟田市内でまちづくりを重視した会社を経営されており、これらの地域課題の解決と会社の事業をうまくリンクさせ、様々な取り組みに挑戦しています。

22 火 18:30~21:00　FAST 6月例会

マーケティング(仮)

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+振興センター
■ 上田　あい子 氏 P&Cプランニング株式会社　代表取締役　福友支部

25 金 18:30~21:00　久留米支部 6月例会

後継者から見た自社の現状と今後の課題

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
■ 岡田　宗士 氏 クロボー製菓株式会社　取締役　久留米支部

先行きが見えないコロナ禍の中、企業として生き残るために、順応な対応と変化が求められています。後継者としてコロナ禍の自社の現状を把握・分析し、どう対応していくかを考える例会です。また、事業承継する為の課題に取り組む未来塾活動について報告します。

25 金 19:00~21:00　環境経営委員会

■ 同友会第2会議室　福岡市博多区吉塚本町9-15-11F　☎092-686-1234

30 水 18:30~21:00　大牟田支部 6月例会

倫理経営を学ぶ

■ WEB会議システム「Zoom」(Zoomミーティング ID等は別途連絡)
+リアル会場
■ 金川　俊一 氏 株式会社ビッグロード　代表取締役　東支部

同友会と倫理法人会の両団体で活躍されている金川俊一氏を報告者にお迎えし、金川流人材育成術を学びます。

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局までお願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

会員からの投稿 Voice

気間々日記 ～映画編～

九州の取材.com メニィデイズ　間々田 正行（福博支部）

編集プロダクションを自営する私。通常であれば、企業や各種団体、官公庁の広報誌・webコンテンツ、記念誌・周年誌の取材・撮影などで全国を駆け回っているが、吹けば飛ぶような個人事務所でもコロナは忍び寄り、あっという間に暇、暇、暇に。しょうがない、好きな映画に全集中。ということで、コロナ禍の映画日記を公開。

○月×日　コロナで俄かに注目された「復活の日」。角川とTBSによる超大作で、出演陣もハリウッドの大物俳優を配しているが、使い方がもったいない。ただ、主人公の草刈正雄は熱演。

○月×日　岡本喜八監督、菅原文太主演の「ダイナマイトどんどん」。封切り時は大作主義が流行っていて、なんと当作もその位置付け。今見ると大作でもなんでもないけれど、これが拾い物。出演陣がいい。岸田森、フランキー堺、伊佐山ひろ子、宮下順子、嵐寛寿郎、そして金子信雄という面々。

○月×日　「大空港」を見る。レンタル料が１枚50円（かつては40円!!）になる日を選んで行くいつもの店でキワモノかと思いつつ何気に借りたが、これも拾い物。登場人物にまつわる話が交錯していくグランドホテル方式で物語は進むが、脚本がしっかりしているし、カメラもセットもいい。最後まで飽きずに見られた。

○月×日　夜中、YouTubeをネットサーフィン（死語？）していると、ゴールデン・カップスの映像に引っかかる。で、もっとないかと検索していると「ゴールデン・カップス ONE MORE TIME」というドキュメントがあった。当時のGSとは一線を画し、かなり自由に活動していたのがわかり（衣装にも表れていて、ほかのGSがお仕着せで揃えるなか、カップスはいつも本人任せのバラバラ）、面白かった。

○月×日　「ハイヒールの男」。ネットの映画サイトでおすすめの１本として紹介されていたのがこれ。女性に生まれ変わりたいと願う敏腕刑事の話でキワモノチックだが、脚本の力、丁寧な絵作りでグイグイ見せる。韓国のアクション映画はちょくちょく見るが、邦画のものより一枚上だ。

○月×日　渡哲也逝く。石原軍団の印象が強すぎるが、私は日活の鈴木清順監督のものや「仁義の墓場」などの東映作品がいい。岸谷五郎の「新・仁義の墓場」（監督・三池崇史）も見たが、やはり渡に軍配。

○月×日　ジャズ喫茶オーナーでジャズ評価家・映画評論家の中川信一郎が自著で紹介していた昔のハリウッド映画を、数夜にわたりあれこれ見る。特にフランク・キャプラ監督、ジェームス・スチュアート主演の「素晴らしき哉、人生!」、ハワード・ホークス監督、ダニー・ケイ主演の「ヒット・パレード」、同じくハワード・ホークス監督、ハンフリー・ボガード主演の「黄金」などに感動。いわゆるハッピーエンドもの（「黄金」はどんでん返し）だが、脚本の力がすごい。

○月×日　いつものレンタル店で借りた「シコふんじゃった。」。意外に面白く、同じ周防正行監督の「舞妓はレディ」を見る。ミュージカル仕立てで、出演者の歌もダンスもいい。セットもしっかり作ってあって、これは傑作。

○月×日　YouTubeを検索すると、とんでもない映画が無料で見られることがわかった。ずっと再見したかったフランキー堺の旅行シリーズ（DVD化はほんの一部）がそうで、シリーズの大半を見ることができた。今村昌平の「神々の深き欲望」、勅使河原宏の「砂の女」なども公開されており、びっくり。

○月×日　そのYouTubeで、フランキー堺、高島忠夫が出ている「君も出世ができる」を見る。ハリウッドミュージカルに対抗して作ったといわれる一本で、特にオフィスで展開されるダンスシーンが圧巻。日本にもこんな本格物があったんだ、と感無量。

○月×日　再見したいと思いつつ、なかなかDVDにならなかった作品がTUTAYAで復活。その代表であるポール・ニューマンの「動く標的」「新・動く標的」を見る。この手の探偵もの、伏線を張りすぎるとストーリーを追いかけるだけになるが、２作とも編集が素晴らしく、テンポがいいので作品世界にすっと入っていけた。

○月×日　評論家・坪内祐三の本で「フェスティバル・エクスプレス」なる音楽映画があることを知る。ジャニス・ジョップリンのライブシーンがド迫力。

○月×日　田中邦衛逝く。かろうじてTVドラマ「若者たち」をリアルに見た記憶があるが、本格的には加山雄三の「エレキの若大将」が最初。怪獣映画との併映で公開時に見た。次に「仁義なき戦い」、そして「北の国から」の「87初恋」が印象に残っている。まずは「エレキ」で偲ぶことにする。

かくして、コロナは未だ終息せず、気間々な「甘い生活」はきょうも続くのであった。あぁ。

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか？

みなさんの投稿をお待ちしています

このコーナーの記事を募集します。地域の紹介や雑学、趣味などテーマは自由です。

投稿方法　郵送、メールいずれも可。表題に「月刊同友　会員からの投稿」とご記載ください。

送付先　郵　送／一般社団法人　福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部
〒812-0046　福岡市博多区吉塚本町9番15号福岡県中小企業振興センタービル11階
メール／s_asahi@fukuoka.doyu.jp　（福岡同友会事務局　旭まで）

一般社団法人　福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部
〒812-0046　福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL：092-686-1234　FAX：092-686-1230

北九州地区センター
〒802-0001　北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL：093-551-3111　FAX：093-551-3344

県南地区センター
〒830-0038　久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL：0942-33-3355　FAX：0942-33-3366

https://www.fukuoka.doyu.jp/　福岡同友会　検索

アンケートにご協力ください

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

回答締切　6月30日（水）

環境を守るため再生紙を使用しています。

二〇二一年六月一日（毎月一回・一日発行）